

仙ノ倉山北尾根山行報告



【山 域】 仙ノ倉山北尾根

【日 時】 3/14 (土／みぞれのち雪)

～15 (日／晴れ時々曇り)

【参加者】CL 佐藤、小宮山、秋本、海保 (記録)

【コース概要】

〔1 日目〕

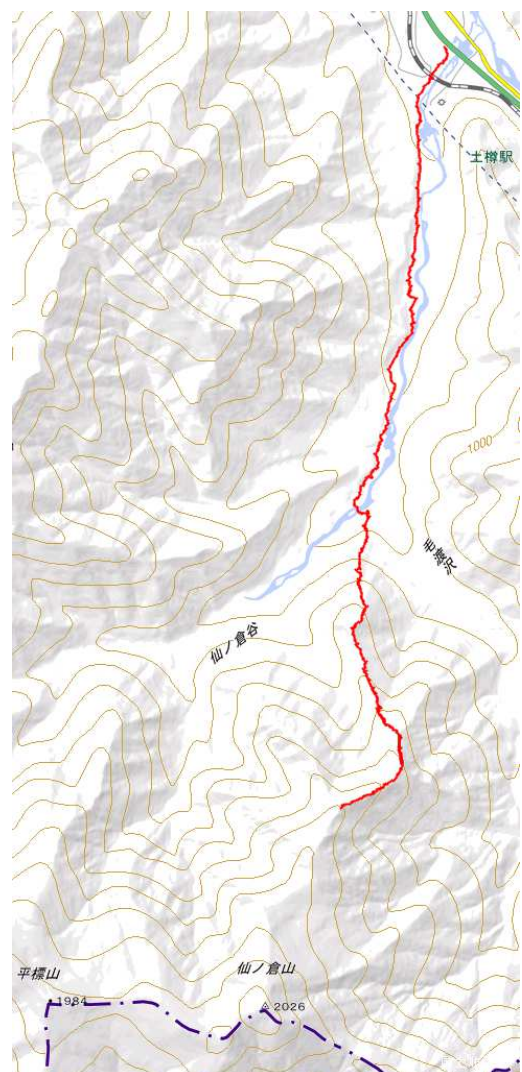
土樽毛渡橋付近 (関越道下) 駐車-

群馬大ヒュッテ-北尾根取付き-小屋場の頭-適地幕営

〔2 日目〕

幕営地-シッケイの頭の手前 P1627-幕営地 (撤収) -

往路下山-駐車地





8:45

土樽毛渡橋付近駐車場で出発準備

天気はあいにくのみぞれに近い雪。

S 藤さんの荷物は 20 キロ超えでした。



11:00

途中ワカンを装着して、林道をひた歩き

群馬大ヒュッテに到着。昨日の降雪の影響が

先行者のトレースはうっすらと確認できる程度。



13:00

先行者のトレースを踏みながらラッセルで

小屋場の頭を目指す。

天候が悪く、いまいちペースがあがらず、

13:00 に小屋場の頭に到着、晴れたら 360 度

のパノラマであろうピーク付近にテントを設営。



16:30

お楽しみ A 本シェフの気まぐれクッキング。

本日は中華風鍋との事だが、ビジュアルにパンチカ

がありすぎて、一同に不穏な空気がよぎる…

加熱をした瞬間、豆苗の青臭いにおいが充満して

さらなる不穏感を醸し出すも、期待を裏切り？

美味しい鍋が出来上がり、一同大満足の

夕食でした。シェフ有難うございました！



2 日目 06:30

曇天、ガスのなかワカンをつけてスタート。

途中、ちょっとしたナイフリッジ、雪壁を越えて

進むも、昨日の降雪（30cm くらい）の影響もあ

り雪が思ったよりも深く中々ペースが上がらず。

（写真 2 番目 1550m 付近、一番の急坂）



途中 2 メートルを超える穴にリーダーが落ちる・・・

それを救助しようとした A 本さんも、

別の穴に落ちる…。リーダーは自力で脱出するが、

A 本さんは穴が深くリーダーがロープで救出。

（佐藤：前週気温が高く、クラックが入っていたところに雪が薄く積もっていたようです）



10:30

天候は回復してくるものの、ペースが

あがらず時間切れでシッケイノ頭の手付け手

前で登頂を断念。





12:30

幕営地まで引き返してお茶会。

最高の天気で、後ろ髪をひかれながら

下山を開始しました。



16:30

なが〜い道中を経て、へとへとになりながら

駐車場に到着。途中、春の息吹を感じる

フキノトウを収穫して少しでも元気になりました。

総括：頂上は踏めなかったものの大満足の山行となりました。

ルートは厳しかったものの、是非リベンジしてみたい素晴らしいルートでした。

リーダー初め、皆さんありがとうございました！

以上